

三葉虫の謎Ⅱ -立松コレクション-

三葉虫の収集家・立松正衛氏のコレクション展 第二弾！

隠された美のナゾに迫る！

2015. 7.11土 - 8.30日

開館時間 9:00 ~ 16:30

毎週月曜日休館 *7/20は開館, 7/21は休館

一般 330 (270) 円 大学生 110 (50) 円 高校生以下無料
()内は20名以上の団体料金

関連事業 *電話・HPからお申込みください

けんぱく教室 (要予約)

「三葉虫 大解剖！」 (定員 30名・要予約)
モロッコの石をわって三葉虫をとりだします！
7月25日(土) 13:30 ~ 15:30

大人のための博物館講座(無料・要予約)

「三葉虫の機能美 (定員 120名・要予約)
~収集と研究の立場から~」
椎野勇太(新潟大学)・立松正衛(名古屋大)・当館 自然係
8月2日(日) 13:30 ~ 15:00

学芸員によるギャラリートーク

7月12日(日)、19日(日)、8月16日(日)、23日(日)
いずれも 11:00 ~ 11:30 15:00 ~ 15:30

およそ 5 億 4000 万年前の古生代カンブリア紀、多様な生物が爆発的に誕生しました。三葉虫もこの頃誕生した動物の一つで、他の生物をしのいで著しい分化を遂げ、その種類は 2 万種にのぼるともいわれています。約 2 億 5000 万年前の古生代末、他の多くの生物と同様に絶滅した三葉虫とはどのような生きものだったのでしょうか。

平成 20 年に「三葉虫の謎」として、三葉虫の収集家である立松正衛氏の協力を得て、多くの貴重な三葉虫化石を紹介しました。そして今回、さらに充実の図られた同氏の三葉虫コレクションを展示しつつ、三葉虫研究の進展に伴い、明らかになった三葉虫の形態や生態の特徴について紹介します。



- ・東海北陸自動車道 関インターから車で5分
- ・岐阜バス(小笠原バス停下車徒歩20分)
- ※岐阜駅方面からは岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください(岐阜関線、岐阜美濃線)
- ※関駅からは関駅西側の関シテイターミナルバス停からご乗車ください(岐阜関線)
- ・岐阜バス・名鉄バス(赤土坂バス停下車徒歩25分)
- ※名古屋方面からは名鉄バスセンターでご乗車ください(高速名古屋線)

お車でお越しの方は岐阜県百年公園北口駐車場をご利用ください。
平成27年4月1日より駐車料金無料!
北口から博物館まで300mです。歩行が困難な方は博物館入口までお車の乗り入れができますので、お問い合わせください。

GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館
〒501-3941 岐阜県関市小笠原1989(岐阜県百年公園内)
電話 0575-28-3111 FAX 0575-28-3110
http://www.gifu-kenpaku.jp

